

喫茶ラビカ

毎月最終金曜18:30~
は「歌声喫茶」の日です。

2部合唱を1~2曲
まだ知れ渡っていないの
で、参加者は少ないです
がやっている♪という気
持がいっぱいです。
お気軽にご参加くださ
い。♪歓迎♪

オペレッタのお楽しみ方!ポイント情報!!

2006/9月11日(月)
赤平公演日! ⊕ Liebe-Kloster ⊕
涙と笑いのコメディオペレッタ

⊕ 笑いの芸能トリオ(盛り上げ隊)を紹介いたします。

シスターになる前、ルチア・デスピーナアンニーナはそれぞれ
オペラ歌手・ダンサー女優をしていたというのです。容姿を見る
限り疑ってしまうのですが・・・本人達はなりきって3人で歌
と踊りを見せてくれます。スポットライトを追いかけたりユーモ
アたっぷりで大いに愉しめる場面です。

是非、ご覧ください。 ⊕

公民館で活動中の「ソーイング」グループからのお願いです。

「お買い物には、いつもマイ袋を持参！」

今、丈夫で軽い買い物袋をソーイングしています。必要なくなったウインドープレイカー
等がありましたら、ぜひ譲ってください。お願い致します。連絡先:32~3888(公民館)

ラビカの屋根裏部屋

思う事・・・新出 郁子(広報チーフ)

先日、突然友人が亡くなりました。

趣味人として生き、正直で自分の生き方を曲げない人間とし
て信頼出来るような人でした。

自分の死を察してかのように遺書が残されていました。

葬式は、自分のワールドである自宅で、そして送る時は自分
の好きな曲を・・・と、趣味人として、最後まで自分の好きな事に
囲まれて!との思いがつづられていました。通夜は小さな家の中
で隣同士が膝を交えるようなスキ間、本人は急に旅立たな
ければならぬ悲しみを天国までに至らないい上で・・・でも、
友の顔ぶれが身近に見る事が出来、喜んでいるかも?!
と、私には思えました。

最近、近所に迷惑をかけないようにと、何でも用意
してくれる施設での葬式が多いご時世ですが、昔の
葬式は隣近所が総出で家の中を片づけ。時には3日
がかりで、お世話になり、お世話をしたそんな葬式
でした。高齢化社会の現代では無理な話と
なりましたが、しかし、自宅葬式の友
人の死に接し、友人にはもう会えない悲
しみと共に、つれづれと深く思う所のある
“死の儀式”でありました。



<発行>NPO法人赤平市民活動支援センター 〒079-1136 赤平市本町3丁目1番8(赤平市民館内) TEL・FAX 32-3888
<発行責任者・表紙>新出郁子(広報チーフ) <編集者>佐藤智子(広報部)・本田憲司(広報部)・川崎 哲(NPO職員)
E-mail: rabika@mocha.ocn.ne.jp URL: http://rabika.sakura.ne.jp/